

令和5年度

八街市下水道事業会計予算

参考資料

実施計画の内訳



八街市イメージキャラクター  
ピーちゃん ナッチちゃん

## 目 次

1. 予算原案作成方針	1
2. 下水道使用料の算定基礎	2
3. 収益的収入及び支出の科目別予定額及び構成比	2
4. 資本的収入及び支出の科目別予定額及び構成比	3
5. 収益的収入及び支出の前年度当初予算額との比較	4
6. 資本的収入及び支出の前年度当初予算額との比較	5
7. 収益的収入及び支出の実施計画の内訳	6
8. 資本的収入及び支出の実施計画の内訳	8
9. 主な建設改良工事等	9

## 1. 予算原案作成方針

### 令和5年度八街市下水道事業会計 予算原案作成方針

令和4年10月24日  
決定

#### 1 下水道事業の財務状況と収支の見通し

令和3年度末時点における下水道事業の資産、負債及び資本の状況は、資産総額が12,573,002千円であるのに対して負債総額が11,847,667千円となっており、資本への計上額は725,335千円となっている。一方、令和4年度には純利益が76,073千円生じる見込みであり、その結果、令和4年度末における下水道事業の資産、負債及び資本の状況は、資産総額が12,263,632千円、負債総額が11,456,848千円、資本計上額が806,784千円となる見通しである。

しかしながら、令和4年度に生じる純利益は、一般会計から営業外収益として他会計補助金を252,356千円繰り入れることを前提としたものであり、この補助金の繰入れがなければ同年度において多額の純損失が生じることになり、その結果、資本が外部へ流出する事態を招くことになるなど、独立採算を原則とする地方公営企業の財務状況としては、決して健全であるとはいえない状況になっている。また、水洗化人口も平成27年度末の19,715人をピークに減少傾向が続いており、令和3年度末における水洗化人口は17,857人と、前年度と比較してやや持ち直したものの、ピーク時と比較すると10%近い減少となっている。

令和5年度においても、下水道使用者の大幅な増加や大規模事業所の開設などといった地方公営企業の収入の増加につながるような要因は見当たらず、また、日本銀行が令和4年7月に公表した経済・物価情勢の展望（展望レポート）では、日本経済の先行きは、見通し期間の中盤にかけては、新型コロナウイルス感染症や供給制約の影響が和らぐもとで回復していき、その後は、所得から支出への前向きな循環メカニズムが徐々に強まるもとで、潜在成長率を上回る成長を続けるとの考えが示される一方で、リスク要因については、内外の感染症の動向やその影響、今後のウクライナ情勢の展開、資源価格や海外の経済・物価動向など、わが国経済を巡る不確実性はきわめて高いとしている。

そのような中においては、下水道使用料などの収益が増加するといった見通しを立てることは難しく、また、昭和50年代に建設した管路施設を中心に、その補修や更新といった老朽化対策の需要も益々高まっていくことが予想されるほか、全体計画や事業計画、経営戦略の見直しが控えるなど、令和5年度における下水道事業の財務状況は、依然として厳しいものになると考えざるを得ない。

#### 2 予算原案作成の基本的な考え方

令和5年度の下水道事業会計の予算原案作成の基本的な考え方は、1の下水道事業の財務状況と収支の見通しの内容を踏まえて、次のとおりとする。

##### (1) 八街市総合計画2015等の着実な推進

八街市総合計画2015後期基本計画等の市の策定する計画に掲げる下水道事業に関する施策のほか、公共下水道事業計画や公共下水道ストックマネジメント計画などに定める事業計画を着実に推進するため、必要な予算を確保する。また、全体計画や公共下水道事業計画の見直しを行い、着実に効果的な投資を目指す。

##### (2) 将来にわたり持続可能な経営の実現

下水道事業の経営を将来にわたって持続可能なものとするため、事務事業の見直しを徹底して行い、下水道使用料などの収益を確実に確保するとともに、下水道施設の維持管理費などといった費用の削減を図るほか、経営戦略の見直しを行う。

##### (3) 一般会計予算編成方針との整合

下水道事業の経営には一般会計からの補助金の繰入れが不可欠である状況に鑑み、下水道事業会計の予算原案作成は、令和5年度の一般会計予算の予算編成方針の趣旨を尊重し、これとの整合をとりつつ行うものとする。

## 2. 下水道使用料の算定基礎

区 分	令和5年度				令和4年度			
	有収水量 (㎡)	構成比 (%)	使用料単価(税込) (円/㎡)	下水道使用料 (円)	有収水量 (㎡)	構成比 (%)	使用料単価(税込) (円/㎡)	下水道使用料 (円)
家庭用	1,510,629	95.1	154.6	233,504,000	1,541,542	94.7	154.6	238,360,000
事業場等	1,550	0.1	157.4	244,000	1,580	0.1	158.2	250,000
公共施設等	53,117	3.3	189.5	10,067,000	60,585	3.7	191.0	11,569,000
減免対象	23,442	1.5	0.0	0	23,744	1.5	0.0	0
合 計	1,588,738	100.0	153.5	243,815,000	1,627,451	100.0	153.7	250,179,000

※ 表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。

## 3. 収益的収入及び支出の科目別予定額及び構成比

(収入)

科 目	予定額 (千円)	構成比 (%)
1. 下水道事業収益	861,726	100.0
1. 営業収益	329,692	38.3
1. 下水道使用料	243,815	28.3
2. 雨水処理負担金	85,742	10.0
3. その他営業収益	135	0.0
2. 営業外収益	527,955	61.3
1. 受取利息及び配当金	41	0.0
2. 他会計補助金	197,772	23.0
3. 長期前受金戻入	301,925	35.0
4. 雑収益	28,217	3.3
3. 特別利益	4,079	0.5
1. その他特別利益	4,079	0.5
合 計	861,726	100.0

(支出)

科 目	予定額 (千円)	構成比 (%)
1. 下水道事業費用	721,637	100.0
1. 営業費用	656,033	90.9
1. 雨水管渠費	13,978	1.9
2. 污水管渠費	11,836	1.6
3. 総係費	72,608	10.1
4. 流域下水道維持管理負担金	113,075	15.7
5. 減価償却費	443,477	61.5
6. 資産減耗費	1,059	0.1
2. 営業外費用	58,633	8.1
1. 支払利息及び企業債取扱諸費	41,064	5.7
2. 消費税及び地方消費税	15,949	2.2
3. 雑支出	1,620	0.2
3. 特別損失	5,971	0.8
1. 減損損失	5,970	0.8
2. その他特別損失	1	0.0
4. 予備費	1,000	0.1
1. 予備費	1,000	0.1
合 計	721,637	100.0

※ 表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。

4. 資本的収入及び支出の科目別予定額及び構成比

(収入)

科 目	予定額 (千円)	構成比 (%)
1. 資本的収入	151,256	100.0
1. 企業債	69,000	45.6
1. 建設企業債	69,000	45.6
2. 他会計補助金	39,746	26.3
1. 他会計補助金	39,746	26.3
3. 補助金	40,000	26.4
1. 補助金	40,000	26.4
4. 負担金	2,510	1.7
1. 受益者負担金	2,510	1.7
合 計	151,256	100.0

(支出)

科 目	予定額 (千円)	構成比 (%)
1. 資本的支出	427,149	100.0
1. 建設改良費	150,688	35.3
1. 雨水管渠建設改良費	20,889	4.9
2. 污水管渠建設改良費	106,563	24.9
3. 流域下水道建設費負担金	23,236	5.4
2. 企業債償還金	276,461	64.7
1. 建設企業債償還金	276,461	64.7
合 計	427,149	100.0

※ 表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。

5. 収益的収入及び支出の前年度当初予算額との比較

(収入)

科 目	令和5年度 予定額 (千円) A	令和4年度 予定額 (千円) A	増減額 (千円) C = A - B	増減率 (%) C / B
1. 下水道事業収益	861,726	798,989	62,737	7.9
1. 営業収益	329,692	253,869	75,823	29.9
1. 下水道使用料	243,815	250,179	△ 6,364	△ 2.5
2. 雨水処理負担金	85,742	0	85,742	皆増
3. その他営業収益	135	55	80	145.5
△ 一般会計負担金	0	3,635	△ 3,635	△ 100.0
2. 営業外収益	527,955	537,623	△ 9,668	△ 1.8
1. 受取利息及び配当金	41	40	1	2.5
2. 他会計補助金	197,772	212,094	△ 14,322	△ 6.8
3. 長期前受金戻入	301,925	299,276	2,649	0.9
4. 雑収益	28,217	26,213	2,004	7.6
3. 特別利益	4,079	7,497	△ 3,418	△ 45.6
1. その他特別利益	4,079	7,497	△ 3,418	△ 45.6
合 計	861,726	798,989	62,737	7.9

(支出)

科 目	令和5年度 予定額 (千円) A	令和4年度 予定額 (千円) A	増減額 (千円) C = A - B	増減率 (%) C / B
1. 下水道事業費用	721,637	724,130	△ 2,493	△ 0.3
1. 営業費用	656,033	651,746	4,287	0.7
1. 雨水管渠費	13,978	10,403	3,575	34.4
2. 汚水管渠費	11,836	11,791	45	0.4
3. 総係費	72,608	71,062	1,546	2.2
4. 流域下水道維持管理負担金	113,075	117,535	△ 4,460	△ 3.8
5. 減価償却費	443,477	439,473	4,004	0.9
6. 資産減耗費	1,059	1,482	△ 423	△ 28.5
2. 営業外費用	58,633	56,703	1,930	3.4
1. 支払利息及び企業債取扱諸費	41,064	44,577	△ 3,513	△ 7.9
2. 消費税及び地方消費税	15,949	12,116	3,833	31.6
3. 雑支出	1,620	10	1,610	16,100.0
3. 特別損失	5,971	14,681	△ 8,710	△ 59.3
1. 減損損失	5,970	14,680	△ 8,710	△ 59.3
2. その他特別損失	1	1	0	0.0
4. 予備費	1,000	1,000	0	0.0
1. 予備費	1,000	1,000	0	0.0
合 計	721,637	724,130	△ 2,493	△ 0.3

6. 資本的収入及び支出の前年度当初予算額との比較

(収入)

科 目	令和5年度 予定額 (千円) A	令和4年度 予定額 (千円) A	増減額 (千円) C = A - B	増減率 (%) C / B
1. 資本的収入	151,256	169,194	△ 17,938	△ 10.6
1. 企業債	69,000	102,500	△ 33,500	△ 32.7
1. 建設企業債	69,000	102,500	△ 33,500	△ 32.7
2. 他会計補助金	39,746	40,262	△ 516	△ 1.3
1. 他会計補助金	39,746	40,262	△ 516	△ 1.3
3. 補助金	40,000	25,000	15,000	60.0
1. 補助金	40,000	25,000	15,000	60.0
4. 負担金	2,510	1,432	1,078	75.3
1. 受益者負担金	2,510	1,432	1,078	75.3
合 計	151,256	169,194	△ 17,938	△ 10.6

(支出)

科 目	令和5年度 予定額 (千円) A	令和4年度 予定額 (千円) A	増減額 (千円) C = A - B	増減率 (%) C / B
1. 資本的支出	427,149	418,149	9,000	2.2
1. 建設改良費	150,688	130,978	19,710	15.0
1. 雨水管渠建設改良費	20,889	0	20,889	皆増
2. 污水管渠建設改良費	106,563	98,992	7,571	7.6
3. 流域下水道建設費負担金	23,236	31,986	△ 8,750	△ 27.4
2. 企業債償還金	276,461	287,171	△ 10,710	△ 3.7
1. 建設企業債償還金	276,461	287,171	△ 10,710	△ 3.7
合 計	427,149	418,149	9,000	2.2

7. 収益的収入及び支出の実施計画の内訳

(収入)

款・項・目	節	予定額 (千円)	説 明
1. 下水道事業収益		861,726	
1. 営業収益		329,692	
1. 下水道使用料		243,815	
	下水道使用料	243,815	下水道使用料
2. 雨水処理負担金		85,742	
	一般会計負担金	4,886	大池調整池維持管理負担金
	一般会計補助金	80,856	雨水処理に要する経費に対する一般会計補助金
3. その他営業収益		135	
	手数料	135	指定下水道工事店登録(継続登録)手数料
2. 営業外収益		527,955	
1. 受取利息及び配当金		41	
	有価証券利息	41	有価証券利息、預金利子
2. 他会計補助金		197,772	
	一般会計補助金	197,772	一般会計補助金
3. 長期前受金戻入		301,925	
	長期前受金戻入	301,925	長期前受金戻入
4. 雑収益		28,217	
	その他雑収益	28,217	行政財産使用料、延滞金、除却資産に係る繰延収益の収益化による収益、準建設改良債元金償還金に係る繰延収益の収益化による収益、有価証券評価差益、その他雑収益
3. 特別利益		4,079	
1. その他特別利益		4,079	
	その他特別利益	4,079	過年度収益化不足額の収益化による収益、減損損失資産に係る繰延収益の収益化による収益

(支出)

款・項・目	節	予定額 (千円)	説 明
1. 下水道事業費用		721,637	
1. 営業費用		656,033	
1. 雨水管渠費		13,978	
	委託料	13,959	大池調整池維持管理業務
	保険料	19	日本下水道協会賠償責任保険
2. 汚水管渠費		11,836	
	光熱水費	1,667	マンホールポンプ電気使用料
	通信運搬費	59	マンホールポンプ異常通報用電話回線使用料
	委託料	7,824	公共下水道維持管理業務、マンホールポンプ遠方監視システム保守管理業務、公共下水道台帳作成業務、公共下水道管路システム保守管理業務、公共下水道供用開始状況図作成業務、汚泥中間処理業務、水質検査業務
	賃借料	9	管路敷設用地賃借料
	修繕費	2,190	下水道施設修繕費
	材料費	50	下水道施設修繕用材料費
	保険料	37	日本下水道協会賠償責任保険



款・項・目	節	予定額 (千円)	説明
3. 総係費		72,608	
	給料	25,158	損益勘定支弁職員7名の給料
	手当	10,247	損益勘定支弁職員7名の扶養手当、管理職手当、地域手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当、児童手当
	賞与引当金繰入額	3,442	損益勘定支弁職員7名の賞与引当金繰入額
	報酬	41	下水道事業運営審議会委員8名の報酬
	法定福利費	8,526	損益勘定支弁職員7名の共済組合負担金、地方公務員災害補償基金負担金、互助会負担金、退職給付負担金
	法定福利費引当金繰入額	663	損益勘定支弁職員7名の法定福利費引当金繰入額
	旅費	23	研修参加時旅費
	備用品費	36	事務用消耗品、現場用消耗品
	燃料費	127	現場用車両等燃料費
	通信運搬費	29	文書発送費
	委託料	21,843	公営企業会計システム保守業務、下水道使用料徴収業務、預金口座振替業務、経営戦略策定業務、インボイス制度導入等に伴う会計システム等回収業務
	手数料	618	出納取扱金融機関事務取扱手数料等、下水道使用料収納手数料、預金調査手数料
	修繕費	111	現場用車両修繕費
	負担金	588	庁舎負担金
	研修費	141	研修参加負担金
	会費負担金	204	日本下水道協会負担金、千葉県下水道協会負担金、印旛沼流域下水道事業連絡協議会負担金
	保険料	46	自動車保険
	公課費	5	自動車重量税
	貸倒引当金繰入額	760	下水道使用料、受益者負担金に係る貸倒引当金繰入額
4. 流域下水道維持管理負担金		113,075	
	負担金	113,075	印旛沼流域下水道維持管理負担金
5. 減価償却費		443,477	
	有形固定資産減価償却費	414,605	有形固定資産減価償却費
	無形固定資産減価償却費	28,872	無形固定資産減価償却費
6. 資産減耗費		1,059	
	固定資産除却費	1,059	固定資産除却費
2. 営業外費用		58,633	
1. 支払利息及び企業債取扱諸費		41,064	
	企業債利息	40,964	企業債利子
	借入金利息	100	一時借入金利子
2. 消費税及び地方消費税		15,949	
	消費税及び地方消費税	15,949	消費税及び地方消費税納税予定額
3. 雑支出		1,620	
	その他雑支出	1,620	下水道使用料、受益者負担金に係る過誤納還付金、還付加算金、有価証券評価差損
3. 特別損失		5,971	
1. 減損損失		5,970	
	減損損失	5,970	建設仮勘定に係る減損損失
2. その他特別損失		1	
	その他特別損失	1	下水道使用料、受益者負担金に係る貸倒損失
4. 予備費		1,000	
1. 予備費		1,000	
	予備費	1,000	予備費

8. 資本的収入及び支出の実施計画の内訳

(収入)

款・項・目	節	予定額 (千円)	説 明
1. 資本的収入		151,256	
1. 企業債		69,000	
1. 建設企業債		69,000	
	公共下水道事業債	28,800	公共下水道事業債
	流域下水道事業債	26,900	流域下水道事業債
	下水道事業債（特別措置分）	13,300	下水道事業債（特別措置分）
2. 他会計補助金		39,746	
1. 他会計補助金		39,746	
	他会計補助金	39,746	一般会計補助金
3. 補助金		40,000	
1. 補助金		40,000	
	国庫補助金	40,000	社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金
4. 負担金		2,510	
1. 受益者負担金		2,510	
	受益者負担金	2,510	下水道事業受益者負担金

(支出)

款・項・目	節	予定額 (千円)	説 明
1. 資本的支出		427,149	
1. 建設改良費		150,688	
1. 雨水管渠建設改良費		20,889	
	委託料	20,889	雨水浸水想定区域図策定業務
1. 污水管渠建設改良費		106,563	
	給料	12,159	資本勘定支弁職員3名の給料
	手当	4,799	資本勘定支弁職員3名の扶養手当、地域手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当、児童手当
	賞与引当金繰入額	1,650	資本勘定支弁職員3名の賞与引当金繰入額
	法定福利費	3,732	資本勘定支弁職員3名の共済組合負担金、地方公務員災害補償基金負担金、互助会負担金、退職給付負担金
	法定福利費引当金繰入額	323	資本勘定支弁職員3名の法定福利費引当金繰入額
	備用品費	153	事務用消耗品、現場用消耗品
	委託料	28,447	ストックマネジメント計画に基づく下水道管路調査業務、全体計画・事業計画変更業務
	路面復旧費	12,000	舗装復旧工事
	工事請負費	43,300	污水枝線整備工事、公共污水柵設置工事、污水管布設替工事、マンホール蓋交換工事等
2. 流域下水道建設費負担金		23,236	
	流域下水道建設費負担金	23,236	印旛沼流域下水道建設費負担金
2. 企業債償還金		276,461	
1. 建設企業債償還金		276,461	
	公共下水道事業債元金償還金	166,507	公共下水道事業債元金償還金
	流域下水道事業債元金償還金	23,250	流域下水道事業債元金償還金
	下水道事業債（特別措置分）元金償還金	21,995	下水道事業債（特別措置分）元金償還金
	資本費平準化債元金償還金	60,809	資本費平準化債元金償還金
	公営企業会計適用債元金償還金	3,900	公営企業会計適用債元金償還金

9. 主な建設改良工事等

(1) 污水整備事業

① 污水枝線整備工事（キハラ付近）

開削工法 VUφ200mm L=70.00m

C=10,500千円



② 污水枝線整備工事（バイパス）

開削工法 VUφ200mm L=50.00m

C=7,500千円



③ 污水管布設替工事（真井原2号幹線）

開削工法 VUφ300mm L=6.00m

C=10,000千円



④ マンホール蓋交換工事（公共下水道処理区域内）

マンホール蓋20個の交換

C=10,000千円



**Yachimata City Since 1992**